

意念

第74号

平成29年5月15日 (2017年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

042-464-1311

編集/議会報編集委員会 発行/西東京市議会



第1回定例会

○**第1回定例会** 会期…2月27日(月)~3月30日(木) 32日間

否決・ 不採択 可決•採択 審議件数 26 条例 10 10 10 予算 その他 6 委員会提出議案 2 2 議員提出議案 5 動議 陳情

撮影:庄司 文子さん(田無町在住)

(左上)「つつじの咲く頃」 撮影:根本 明さん

主

な

議

案

等

撮影: 根本 明さん(谷戸町在住) 場所: 谷戸せせらぎ公園(平成27年5月29日撮影)

議会だよりに掲載する写真を募集中!あなたのベストショットをぜひお送りください!

平成29年度当初予算一般会計702億2,900万円のほか5つの特別会計を可決

(右上)「可憐に咲くスズラン」

8亩~

一般会計における主な新規事業は以下のとおりです。

- ◇若者サミットの開催を含む、第2次総合計画後期基本計画の策定
- ◇子育て力向上を目的とした親子で参加できるイベントや保護者向けの講演の実施
- ◇みどりの散策マップにウオーキング等の健康づくりの視点を取り入れ、マップを活用した健康増進事業の実施
- ◇エスカレーター等整備によるひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化事業の補助
- ◇「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づく全棟調査の実施
- ◇中学3年生を対象として、夏季休業日に民間人講師を活用した習熟度別指導の実施
- ◇下野谷遺跡の最寄駅である東伏見駅周辺に、縄文モニュメント等の設置

「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定の変更について」を可決

7面~

指定管理者により管理している一部の市立公園に、新たに設置したひばりが丘さくらの道公園、緑町二丁目けやき公園、住吉町三丁目ひばり緑地を追加します。

10面

編集後記 編集後記

当初予算に対する討論予算特別委員会の審査から

8面

9面

7面	6面
受員会の審査から 熱田 さおり 議員(無所属②) 森 てるお 議員(無所属①)	 代表質問の要旨 ・民進党西東京 ・生活者ネットワーク 代表質問者 後藤 ゆう子 議員 用語の解説 用語の解説

5 面	4面						
(4面に引き続き) ・統一会派みらい 代表質問の要旨 (4面に引き続き) ・統一会派みらい 代表質問者 山崎 英昭 議員 市議会の傍聴に「手話通訳者」の 派遣を依頼できます	代表質問の要旨 ・西東京市議会公明党 ・日本共産党西東京市議団 ・日本共産党西東京市議団 代表質問者 代表質問者 代表質問者						

3面	2面
採択された陳情への市の対応 (2面に引き続き)	・自由民主党西東京市議団 ・自由民主党西東京市議団 代表質問者 代表質問の要旨

紙面の紹介(もくじ)

質問 市長の政治姿勢につ いて伺う。2月5日に行わ れた市長選挙の際に市長に

期目の始まりに当たり、 謙虚に聞く必要がある。 投票しなかった市民の声も

2 市

答弁 改めて市民全体の奉

仕者として、

市民のため

長の抱負は。

市長の施政方針の概要、代表質問

-般質問の要旨

第1回定例会では、平成29年度の市長の施政方針に対して、会派ごとに質問をする「代表質問」と無 所属議員による「一般質問」が4日間にわたり行われました。

~7面では、市長の施政方針及び代表質問・―般質問の主な内容についてお知らせします。

◇質問の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

政運営は、後期基本計画の のまちづくりの展望を明ら 合計画と第4次行財政改革 かにしていく重要な4年間 策定、実施を通して、将来 年目を迎える。2期目の市 と考えている。 大綱によるまちづくりが4 平成29年度は、 第2次総

これからのまちづくり

進む中、 とができる地域社会を構築 いきと暮らし、活躍するこ 援都市の実現につながって していくことが「健康」応 めとする市民の皆様がいき 人口減少・少子高齢化が 女性や高齢者を初

行財政改革の取組

との協働が期待できる事業 案事業について、市民団体 画の策定に当たって(仮称) 第2次総合計画後期基本計 くりへの参加を進めるため、 り組みをさらに進めていく づくりのための集いの場づ を通じた仲間づくり、 の健康を支え、健康づくり 組みづくり、あらゆる世代 齢者の就労を後押しする仕 い。また、NPO等企画提 若者サミットを立ち上げた くりが重要と考えている。 で子育てを支える環境づく 必要がある。若者のまちづ 市民参加、市民協働の取 女性の起業・創業や高 まち

は

じ

め

に

含め検討する。

た見直し作業に着手する。 事務事業評価制度について 期基本計画の策定にあわせ ついて、第2次総合計画 第4次行財政改革大綱に 次の評価制度の運用方 後

を行政から提案する制度も そのためには、

もっと健康もっと元気に

取り組みを試行実施する。 地域に、介護予防教室等の 小池百合子都知

答弁 人々が互いに助け合 指す将来像について伺う。 質問 健康応援都市の実現 交換を行った。 場が設定され、個別の意見 はどのように変わったか。 に向けて、その方向性と目 知事との意見交換の

質問都知事との連携につ 市政を進めてまいりたい。 事が誕生して、都との関係 いて伺う。

谷

自由民主党西東京市議団

健康応援都市実現に向け、

稲浅遠小田酒浜保

丸山市政2期目スタート

山積する課題を直視、

着実に

垣野藤林

進していることを評価する

最高の状態を達成するため、 い、生活のあらゆる局面で

市民の健康とまちの健康を 保健・医療の分野だけでな 健康水準向上の観点から、 った他の分野においても、 く、これまで関係性が薄か

答弁 田無庁舎市民広場に 高齢者まで、このまちに住 推進する。 仮設庁舎を整備した上で、 サービスについて伺う。 質問 庁舎の暫定統合によ んでよかった、住み続けた いと思えるまちを目指す。 保谷庁舎除却後の市民 子どもたちから

期借地による民間整備を想

定した障害者福祉施設及び

高齢者福祉施設を整備し、

残地を売却することとする

舎敷地内での臨時窓口の開効率的な窓口配置や保谷庁を一体的に考えた効果的・ 段等も含め、市民サービスらには、両庁舎間の移動手 向上の観点から検討する。 などの窓口機能の検証、さ 総合窓口の業務見直し 泉小学校跡地活

庁舎の設計を進めるととも げんごという に再配置する。2年度は仮 係名庁舎機能を両庁舎敷地 いて、田無庁舎と仮庁舎と 庁舎機能の再配置につ

災機能を有した公園と、定がみ、ボール遊び機能や防 や将来的な行政需要をかん 等を行い、いただいた意見 答弁 公共施設等マネジメ 手続の取り組み状況は。 団体との意見交換や説明会 抑制を基本としつつ、地域 針について伺う。市民参加 ント基本方針に掲げる総量

ては、障害者福祉施設、高泉小学校跡地活用につい

浩一市長

丸山

う取り組みを進める。 保谷庁舎敷地における市民 の再配置等について、田無・ 舎の設計を進め、庁舎機能 庁舎統合方針に基づき仮庁 全市的な議論につながるよ 統合に向けて、引き続き、 討する。また、将来の庁舎 サービス向上の観点から検 途に進める。 二庁舎体制については

西東京市の市域特性を踏ま もに丁寧に検討する。 えた上で、教育委員会とと 小中一貫教育について

平成2年度の主要な取組

ひばりが丘団地をモデル

飲料水を配備する。

策定することで着実に取り 組みを進める。 いては、実行計画を毎年度 法やスケジュールを定める 公共施設等総合管理につ

詳細は市報3月15日号、市ホームページでご覧いただけます。

市長の施政方針の概要

書館・田無公民館の合築複 合化については、 を計画的に進める。 齢者福祉施設、公園の整備 西東京市民会館、 年内を目

組む。 夜間照明設置に向けて取り コートを地域開放するため、 保谷中学校校庭とテニス

インフラ整備を進めよう 災害に強い快適な都市

システムを導入する。 テムや被災者生活再建支援 市立小・中学校に非常用 庁舎間のテレビ会議シス

度を創設し、SOH ポート施設開設支援補助 進事業の展開を図る。 の整備を図る。 女性の働き方サポ 下野谷遺跡につい

(仮称) 西東京市創業サ ート推 て、

受診者を対象とするよう見 検診について、 骨髄移植ドナー支援制度 乳がん検診、 前年度の未 子宮頸がん ラの設置を進める。 学校の通学路への防犯カメ 等に配付するとともに、小 新たに緊急耐震重点区域 自動通話録音機を高齢者

事業を推進する。 内自治体初のフレイル予防 を創設する。 東京大学と連携協力し都

の学校プールでの水泳事業 を実施する。 障害者対象の夏季休業中

説明会等に取り組む。

西3・4・11号線

の事業

童の解消に取り組む。 事業所の開設など、待機児

家の全棟調査を実施する。

整備部住宅課を設け、

空き

認可保育所、小規模保育

を定め補助金を拡充する。

住宅施策を所管する都市

ェス」や、オランダオリン ピック委員会・スポーツ連 ピックに向けた気運醸成と は、市単独イベントとして 合との連携事業を実施する。 多摩六都リレーマラソン オリンピック・パラリン 「日本の文化体験フ

場の整備に取り組む。

館ランチタイム事業を継続

サマー子ども教室、児童

北口での新たな自転車駐車

丘駅北口のエレベー

ター・

2カ年をかけてひばりヶ

成は、3年間の時限措置と

認可外保育施設保護者助

して月額1万6千円を支給

エスカレーターを整

備し、

継続開催する。

り構想を策定する。

公園配置計画の策定に取

業日に個別指導を実施する。

市内全小学校に特別支援

中学3年生対象に夏季休

教室を試行開設する。

東伏見駅周辺のまちづく

いっしょに変えるあなたと変える

Rを活用した啓発活動や東 ト等の設置に取り組む。 伏見駅周辺へのモニュメン

施 設 制 演会を開催する。

平成28年度決算から地方 ふるさと納税について、

指定寄附金として取り扱う。

設工事、上向台小学校の大 規模改造事業、田無小学校 公会計制度の導入を図る。 設備整備工事を進める。)校舎増築工事等を進める。 中学生対象の夢・未来講 中学校特別教室への空調 (仮称) 第10中学校の建

•••••••

次世代への責任を しっかり果たそう

継続する。 クの設立に取り組む。 西部地域協力ネットワ 認定農業者への支援策を

代表質問(2)、議会 NEWS ①

答弁 子育て世代の女性を れの方でも参加しやす の回数も増やし、お子様連 5名の方が開業している。

東伏見と泉町の市営住宅に ロジェクトについて伺う。 質問 ハンサムMamaプ 規模の住宅に建て替える。 候補地として、65戸程度の 加え、借り上げ住宅である オーシャン・ハウスを集約 について検討を進めてきた。 し、泉町市営住宅の跡地を

これまでの成果と今後の取 り組みは。

ベ37名の参加があり、既に平成29年2月20日現在、延 ターゲットにした、仕事の 続する。保育サービス提供 29年度は事業を拡大し、継 創出を支援する取り組みで、

と考えるが、29年度の具体実は積極的に取り組むべき 質問 障害者スポーツの充 な条例の制定に向けて、 ための理念を共有する新た 健やかに育つ環境を整える 討を進める。 を担う全ての子どもたちが 検

公営住宅長寿命化計画に基 づき、市営住宅の建て替え

旨を踏まえた必要な支援に 答弁 児童福祉法改正の趣 条例の制定を提案するが、 り組みを横串でつなぐ理念 進めてきた。こういった取 まで自民党は市長とともに 考えを伺う。 ついて検討するとともに、

虐待が起こりにくく次世代

質問 け、今後の取り組みについ4・11号線の早期整備に向 場用地として取得し、整備 出を受け、新規自転車駐 の生産緑地の買い取り申し 都市計画道路3

対応について伺う。

たことにより、街路 答弁 1年前倒しし

灯のLED化や西

答弁 平成24年に作成した について伺う。

質問 子どものいじめや虐 待防止の取り組みを、これ 点が改善される見込みだ。

質問 ひばりヶ丘駅北口 答弁 平成2年10月に近隣 場の整備状況は。 された。新たな自転車駐 民間の自転車駐車場が廃止 は、駅前広場の用地買収でて伺う。ひばりヶ丘駅北口 [転車駐車場の整備につ 0

も想定した安全管理を実施 老木について、樹木医によ 度は、おおぞら公園の桜の 持管理が必要である。29年 があることから、適切な維 る緊急耐震重点区域の耐震 質問 木造密集地域におけ る調査結果を踏まえ、伐採

ポーターを養成し、 事業の担い手となる市民サ 圏域の集会所などで、フレ イルチェック講座を開催す 市 内 4 東大高齢社会総合研究機構 教授の飯島氏によるフレイ

> と29年度の予算で比較する 施設の運営経費を、26年度

は、公立保育園を除く保育

民間活力を活用した、人が ワークショップの実施など、

質問 下野谷遺跡について

伺う。 バーチャルリアリテ

ィーコンテンツを活用した

一般財源に与える影響

と、約9億8千万円の増で

答弁 課題等を整理し、公

園配置計画を策定する中で

用を行うとのことだが、具啓発活動や学校教育での活

と考えるが、見解を伺う。 集まる公園づくりをすべき

質問 本市の農産物である

答弁 縄文時代の様子を疑

体的な内容は。

似体験でき、視覚的にも理

解を深められるデジタル上

の博物館として活用する。

検討する。

質問 市営住宅の建て替え ル予防講演会 答弁] これまで幼稚園の預 質問私立幼稚園預かり保 ある。 育の充実について伺う。

もの人数や開所日数に応じ 業化しにくかったが、この 施する上で必要な最低限の かったことから、保育を実 かり保育があまり進展しな だったため、採算の観点か て補助額を決定する仕組み める。従来は、預かる子ど 人件費を補助する制度に改 小規模の幼稚園では事

ミー事業など、さまざまな

答弁」これまでも、植木プ

レートの設置や緑のアカデ

組みを伺う。

植木について、

必要な取り

71人分を想定し、既に備蓄答弁 避難生活者2万6千 質問 熊本地震の発生を受 を予定している。 生徒用の備蓄分に加えて、 を行っている帰宅困難児童 る。 飲料水の配備を提案してい 形で取り組んできた。 約2万3千人分の追加備蓄 進捗状況について伺う。 自民党では、非常用

答弁 新たに住宅課を設け の考え方について伺う。 握と課題を整理する。その 全棟調査を実施し、実態把 組み内容について伺う。 質問 空き家対策への取り

答弁 老木は倒木のおそれ 質問 市立公園の老木更新 議会の設置などに取り組む。 後データベースの構築、協

を行うことにより、



南関東最大級の遺跡が眠る

600 t 収集する予定 量を拡大し、29年度 格実施し、年々回収 である。ごみの減量 質問 オランダオリ と考えている。 化に大変効果がある 23年度から本 剪定枝の資

他の自治体の状況を見ながら、調査・研究を

してまいります。

連携して、 体の中から、西東京 答弁 応募した自治 連携事業について伺 無にかかわらず、 区が選ばれ、オラン 市、足立区、江戸川 もが参加できる事業 会・スポーツ連合と ダオリンピック委員 ンピック委員会との 障害の有 誰

解促進などを進める 障害者スポーツの普 3年前より悪化して とによる効果は。ま 計画期間に合わせて 改革の見直しについ 質問 第4次行財政 及啓発や障害者の理 1年間前倒ししたこ が \mathcal{O} (1)採択された陳情への市の対応 その後の検討経過を議会に報告することとなっています。 3件について市からの報告をお知らせします。また、

た約3千億戸の木造戸建て けて緊急耐震重点区域内に 譲マンション耐震改修助成 震化の必要性や助成制度の 住宅を全て戸別訪問し、耐 ある旧耐震基準で建てられ 木造住宅耐震改修助成と分 29年度から3カ年か

質問 フレイル予防事業に ポスティングを行った。

答弁 認可保育所9カ所、 どの程度増加したか。

小規模保育事業14カ所、

事

利用したスポーツ支援事業

|答弁| 骨髄等を提供する方

または勤務する事業所に1

人1日2万円、事業者は1

植ドナー支援制度について 質問 新たに始まる骨髄移

月には小学校プール全面を 施することに加え、7・8

を新たに実施する。

ついて伺う。

究機構の協力を得て、フレ

美内保育事業1カ所を整備 2000年

質問 小規模公園における

内事業者による収益事業、

日1万円、7日を上限に、

奨励金を交付する。

人程度の定員拡大になる予

東大高齢社会総合研

イル予防事業に取り組む。

公共施設への掲示、

状況は。また、そのことに 年度から29年度までの整備

より、一般財源への影響は

者水泳教室を通年化して実 利用して実施している障害 ポーツセンターのプールを 答弁 平成2年11月からス 的な取り組みについて伺う。

跡地活用方針を1月に決定

取り組みについて伺う。27

答弁

29年度は、事業説明

会と現況測量等の実施を予

定している。

した。その後、市民説明会、

ホームページや周辺

民には説明会の案内などの

質問 剪定枝の資源化につ 円の加算を行う。 説明を行う。対象地域内の 金額には、1戸当たり

化は、 いて伺う。

ーであるが、根本の課題は 有量の削減は大きなメニュ 計画について伺う。施設保

京いこいの森公園等における指定管理者制度の導入などの早期実現ができた。経営収支比率については、扶助費、公債費、物件費などの増加が、行財政改革大綱の取り組みの進捗を上回るの取り組みの進捗を上回る 体が硬直化している。

望があり、 進めていただきたい。

意見 保谷中学校の夜間 なテーマと考える。着実 、地域にとって大、多くの方から要

スト削減の視点での検討も新時のコスト削減、運営コ量抑制とあわせて、施設更 || |新需要に対応するには、総 || |新開要に対応するには、総 必要である。 か

ではない。施設の更知 答弁 今後の公共施設の 更新費用の財源確 保

NEWS

た、経常収支比率

て伺う。総合計画

市議会で採択された請願や陳情は、市長や教育長に送付され、そのここでは平成28年に採択または趣旨採択された7件の陳情のうち、他の陳情は今後適宜掲載します。

IE V J JAK									
件 名	住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて「受動喫煙防止条例」の早期制定を求める陳情	西東京市における、バランスのとれた 受動喫煙防止対策を求める陳情	ひばりが丘地域に期日前 (不在者) 投票 所の設置を求める陳情						
採択年月	平成28年6月20日 趣旨採択	平成28年6月20日 趣旨採択 平成28年9月23日							
陳情事項	市民の健康を守るため、地域の特性に応 じた「受動喫煙防止条例」の早期制定を求 める。	条例化による強制的な規制の検討ではなく、 飲食施設事業者や施設管理者の実態に即した 取り組みによる受動喫煙防止対策を求める。	現在の期日前(不在者)投票所は、保谷庁舎 別棟と田無庁舎の2カ所のみで、ひばりが丘 地域から向かうには時間的・経済的負担とな る。ひばりヶ丘駅南口周辺の公共施設に期日 前(不在者)投票所を設置することを求める。						
検討結果	受動喫煙防止条例の制定については、国、 東京都の動向を注視するとともに、受動喫煙 対策として、引き続き、地域住民及び事業者 への啓発・情報の提供に努めてまいります。	国、東京都の動向を注視するとともに、受動喫煙対策として、引き続き、地域住民及び事業者への啓発・情報の提供に努めてまいります。	他の自治体の状況等を見ながら、調査・研 究してまいります。						
理由	たばこによる健康被害については、各種健(がん教育の中で取り上げています。 また、市ホームページ内に「たばこと健康」と たばこに関するリスクや禁煙外来医療機関情報	期日前投票所の増設に当たっては、選定した場所が各種選挙において必ず期日前投票所として使用できるか、投票所の一定の広さの確保、停電によるシステムダウン等のトラブル発生時の対応、投票の秘密保持や二重投票の防止といったセキュリティの確保、設置に係る経費等の課題を考慮の上、							

格差が広がり市民の暮らし

市長の施政方針には、

市長の政治姿勢

える中、市長は市民の命を

住居確保給付金事業など福

答弁 庁舎統合方針の検討

いのか。

ら市民と話し合う考えはな るために、場所も含め一か 民が使いやすい施設をつく 進めてしまうやり方だ。市 局は市のシナリオどおりに 形だけの説明会を行い、結

祉の増進を図る。

先すべきことは市民の暮ら 触れられていない。最も優 が大変な中、それが一言も

援を進める。生活困窮者の 生活の安定・孤立防止の支 答弁 生活保護については うに考えているのか。 守る自治体の責務をどのよ

質問 庁舎統合、3館合築

民参加のあり方

庁舎統合・3館合築など市

ンの実施など市民への情報 過程でのポスターセッショ

提供と意見聴取、意見交換

方へは自立相談支援事業・

あらかじめ市が方針を決め、 旧泉小学校跡地活用などは

> 意見 執行部は案をまとめ を積極的に行ってきた。

てから市民に意見を聞くと

生活が苦しい人が増

代表質問 (3)

西東京市議会公明党 多くが新年度予算に反映 市民生活がまた一 公明党の予算要望50 歩前進!

答弁 議員と首長はそれぞ 質問 3館合築について、 念がなじまないことは理解 代表である。地方議会にお れの選挙で選ばれた市民の している。 いては与党・野党という概 表制に対する市長の見解は。 で臨むことで合意。二元代 来の姿を目指し、是々非々 質問 公明党は市長との間 今後は二元代表制の本

意 見 答弁 6項目は課題解決に 3館で総量抑制を図るのは 均より狭いにもかかわらず、 積は、 れているのか。 の指摘事項がクリアされな 向けて最善を尽くす。 討部会でどのように議論さ べきと訴えてきた。庁内検 ければゼロベースで見直す 公明党がかねてから6項目 そもそも多摩26市平 当市の公共施設の面

> 29年度解決すべき課題は。 整備基金、PFIの活用、 公明党の意見として、 機能の再配置や保谷庁舎側 庁舎整備の課題解決、庁舎 全市的な議論等を表明した。 庁舎利用者への配慮、 仮庁舎の設計、庁舎

推進してきた。市の独自制 臍帯血移植手術への保険適 れまで22万人の署名により 制度について、公明党はこ 質問 骨髄移植ドナー支援 度の概要を伺う。 公的バンクの設立等を

として支給する。 は1日1万円、7日を上限 人1日2万円、事業所に 骨髄等の提供者には

た。システムの特徴を伺う。 の被災者生活再建支援シス をスムーズに発行するため 質問 災害時の罹災証明等 テムの導入を訴え続けてき

日本共産党西東京市議団

庁舎統合についての

庁舎統合は白紙撤回せよ

命と暮らしを守る責務果たせ

森藤保大

住 岡 谷 竹

孝 智 清 あ

明明子

質問 避難所への飲料水の きるようになる。 行による被災者の早期生活 再建や経済活動の再開がで 迅速な罹災証明の発

答弁 避難者1人当たり50 備蓄は、自宅備蓄を前提と してきたが詳細は。 しながら配備すべきと要望

の窓口機能の検証等、市民

サービスの観点で検討する。

が推進されている。当市の 質問 市民の努力により着 mペットボトル1本の飲料 実にごみの減量化・資源化 水の備蓄を行う。

と資源化に対する意識の変 である。市民のごみの減量 答弁 26年度では全国8位 現在のランクは。 化が大きい。

答弁 平成7年から2年ま 質問 待機児解消に向けた 年度の取り組みは。

業所内保育所1カ所で、 9为所、小規模4为所、 での整備量としては、 人の定員拡大となる。 認可 870事

田林代藤 美光伸公智 智子昭之男

小藤大田佐

項目

0



ため、あり方を検討すべき。 ら1万6千円に倍増した。 要望で29年度より8千円か 者助成について、 質問 認可外保育施設保護 しかし3年間の時限措置の

事務事業評価への活用、固 答弁 予算編成業務改革や ようになるのか。

答弁 就労家庭が幼児教育 質問 幼稚園預かり保育の かなえる上でも保育の選択 を受けさせたいとの思いを る。期待される効果は。 の受け皿としても有効であ 拡充について、第二の保活



持続可能な制度を構築 保護者負担が軽減さ 公明党の

りどのような分析ができる たな公会計制度の導入によ 主導した東京都である。新 質問 地方公会計制度の先 進事例は、都議会公明党が

定資産台帳整備によるファ

質問 まちづくりに若者の シリティマネジメントへの 活用等を検討する。

答弁 連続立体交差事業は

東京都・沿線自治体・鉄道

事業者が連携し施行する。

答弁 参画を。今後の取り組みは 催。若者の意見を反映する 定の中で若者サミットを開 すべき。見解は。 質問 小中一貫教育を推進 総合計画後期計画策

また、 答弁 教育委員会と丁寧に て住吉会館の有効活用を。 一貫の形態を検証する。 利用時間の延長も含 子どもの居場所とし 本市の特性を踏まえ 進め方を調整する

質問 ペアレントメンターめ、運用の見直しを検討。 質問 高齢者の社会参加を 答弁 発達障がい相談支援 早期に整備すべき。 の外出しやすい環境につい 促すため、交通不便地域で てあらゆる方策を検討し、 体制の整備を検討する。 育成研修を実施すべき。

答弁 防災自助の取り組み

ック」を市民にわかりやす 備蓄方法「ローリングスト

く周知するよう求める。

クや簡易トイレ等、安全・

活用したローリングストッ

提案のあった対応策も研究 込まれ、外出支援は必要。 に制約がある方の増加が見 答弁 高齢化に伴って移動 し、庁内検討を踏まえて判 断する。

には、 質問 虐待やいじめの防止 地域とのつながりに

六角地蔵通りの自転車ナビマーク

政策をつくる前から市民の 意見を取り入れていない。 しているが、結局は市民の よる切れ目ない支援が重要 行財政改革と市民生活 意見を聞くことが大事だ。

ることが大変重要だ。これ 割を果たす意思があるのか で、国の社会保障削減から 質問 厳しい市民の暮らし 堤になるという自治体の役 市民の暮らしを守り、防波 をもとに将来を見通した自 対政改革とのかかわり 市民の福祉向上を図

変重要だ。 治体経営に努めることも大

え、健康応援都市を実 これでは市民の暮ら 増とサービス低下だっ 意見 4年間市のや ることはかなわない。 旧泉小学校の跡地活用 たことは、市民犠牲の しを支 負担 てき 現す た。

の要望を取り入れたことは 言見交換会を5回行い、障 害者施設、高齢者施設、ボ ール遊びのできる公園など

答弁 西東京市版子育て世 に向けた検討など切れ目な に向けた検討など切れ目な 意見 社会全体で子どもを 質問 市議会公明党として、 のための条例制定をすべき。 必要。そういうまちづくり包摂していく環境づくりが ど体制構築の考えは。 子育て包括支援センター の理念を共有できる子ども

整備可能な場所に設置して設置している。市としても街道に自転車ナビマークを警視庁が青梅街道、新青梅警視があることを目的に、 進行方向を示し、交通事故とから、自転車事故が多いこ 今後の取り組みは。 の安全対策を求めてきた。 自転車専用レーンやナビマ -ク設置など、自転車 利用

経済的にも優れた家庭防災

の後、工事着手となる。

響評価や都市計画決定手続東京都の設計作業、環境影

内にスタートさせる。今後、に意見を聞く懇談会を年度

ちづくりの基本方針を定め 東伏見駅周辺の将来像やま

商店会や地域住民

自転車走行環境を整備する。 質問 トイレの洋式化が進 式化への考えは。 の和式を残しているが、洋む中、小中学校に一定程度 し、普及啓発に努めたい。安心いーなメール等も活用

%の方針を出した。今後はてきたが、都が洋式化率80小中学校に和式便器を残し 答弁 平成21年の工事より 学校の意向を聞き、洋式ト イレの数を検討していく。

市民説明会も1度しか行わ交換会は知らされていない。含めた一般の市民には意見 面や総量抑制の観点から取を弁 維持管理などの財政 聞いたと言えるのか。 ず、取り壊しの方針決定を 評価する。しかし、近隣を した。市民の意見を十分に

質問体育館を取り壊して、 り壊しを決定した。 か。子どもの居場所を検討 泉町の避難施設は足りるの

(4)、議会 NEWS ②

質問これからの4年間で、 として望ましい。引き続き 市長自身の手で庁舎の場所 がる取り組みを進める。 わる問題であり、早急に耐 や職員の生命、安全にかか 震診断を実施すべきだ。 丁寧に全市的な議論につな 現時点における方策

受けとめる必要がある。 保谷庁舎の耐震対応は市民 因があると思うが、真摯に 答弁 さまざま複合的な要 検討し直すべきだ。また、 論ありきで強引に推し進め 民や議会の声を聞かず、結 質問庁舎統合方針は、市 ちづくりを進めたい。 を一層高め、市民主体のま 主役となる構想段階からの 質問 方針決定後のアリバ たことで迷走を続けており、 丁寧な市民参加が不可欠だ。 イづくりではなく、市民が 旦白紙に戻し市民参加で 市民の市政への参加

質問 東伏見駅周辺は下野 を行ってほしい。100年先を考えたまちづくり る商業地域になる。50年、 ば近隣で一番のにぎわいあ ンデッキで南北がつながれ 交差に向けたまちづくり構 谷遺跡を初め大きなポテン シャルを秘めている。立体

史上最低投票率への評価は 32・9%と市長選挙

Iで整備し、ペデストリア 央図書館を含むビルをPF 意見 田無駅南口駅前整備 寧な市民参加を実施したい。 千50人規模の大ホールと中 に合わせて現庁舎用地に1

想を策定する上で観光の視

答弁 庁内検討を進め、丁 能を検証し、長期的な展望 間違っており一旦白紙に戻 めて検討し直すべきだ。 して、各施設のあり方や機 自身が場所を決めるべきだ。 に立ち市民会館の売却も含 厅舎統合同様スタートから 3館合築複合化も、 できるだけ早く市長 35年度までに決める

答弁都市基盤の整備を計

画的に進めたい。

回遊性のあるまちづくりを

で東西に歩いてみたくなる 東伏見駅から西武柳沢駅ま の資源を有機的に結びつけ、 点を生かすべきだ。これら

行うべきだ。

質問 大変残念ながら教育 当部署は引き続き検討する。 済活性化等につなげる。担 出おくれることのないよう 意見オリンピックに向け、 る。来訪者数増加や地域経 答弁 地域資源は魅力があ 質問 観光事業に取り組む に積極的な取り組みを。 国や都が予算をつけている。 ため今後も展開が必要であ なら担当者を設けるべきだ。 知名度をさらに上げる

答弁 市政運営にとって重 かに議会に上程したい。人 と相談して決めるのか。 長人事をどうするのか。都 事に関して東京都と相談と 要な課題。可能な限り速や 長が不在だが、市長は教育 くり、コミュニティ機能の 質問 URひばりが丘団地 充実を図る。介護予防事業 どう落とし込むのか。 防教室の取り組みを地域に をモデル地域とした介護予 共生できる環境づ

3つの施設の機能を併せ持つ住吉会館ルピナス 使ってほしい。市報などで

質問 と小中一貫教育の検討が示して、学校施設の適正配置 小中一貫教育 体は納得がいかない。 市民に知らせないままの解 行財政改革の1つと

された。今なぜ小中一貫教

意見 小中一貫教育は学校 れたものだ。義務教育段階 の統廃合の中から打ち出さ ついて検討が必要。現在、 から複数の学校制度のもと 育環境の確保・充実の観点 市の地域特性を踏まえ、教 研究中の小中一貫教育は本 から丁寧に検討する。 正配置と施設の有効活用に 教育の機会均等が図ら

上げられた場合、

の入学準備金が2倍に引き 就学援助

答弁 児童生徒数推計に基 づく、学校の適正規模・適

ピナスの有効活用についてう視点を含め、住吉会館ル

答弁 子どもの居場所とい

検討する。

体育館は使えるだけ 公共施設は市民のも

する検討について伺う。 経済的負担は非常に大きい

質問 29年度の要保護世帯

答弁 増設は介護保険料に

答弁 29年度の保育所整備

保育園の増設を求める。 質を確保するためにも 声が上がっている。保育の

認可

については、認可保育所2

大きな影響が出る。介護保

あってはいけない。 れるかが重要な問題となる。 質問 新入学時の保護者の 就学援助制度 行財政改革を進めるためで

努める。 状況等の情報収集と分析に 入学準備金を入学前に支給 他自治体の取り組み

毎月1千30人を超える深刻の待機者は増える一方で、

質問 特別養護老人ホーム

整った認可保育園に子ども

な時期。園庭があり設備が 成長にとって、とても大事

を入れたい」という切

実な

特別養護老人ホームの増設

で待機者解消を

単価も引き上げてほしい。 た場合は、ぜひ就学援助の

質問 「幼児期は子どもの

国が単価を引き上げ

保育の質を確保するため、

認可保育園の増設を

国の基準に準ずる。

の入学準備金の対応は、

険運営協議会におい

慎重

所

小規模保育所2カ

に検討すべき課題だ。

な事態である。増設に全力

を尽くすべきだ。

意見市内で唯一直接隣接 質問 小中一貫校の設立は の検討の中での課題とする。 答弁| 今後の小中一貫教育 その後検討されたのか。 いう時点では全くない。

たきしま

喜重 昭

山

小 桐

ひとみ 和

市民が主役の西東京市に!

を決める気があるのか。

市長は地域と議会の声を聞

会派みらい

柳沢駅周辺のまちづくりは ない。これから4年間西武 質問 西武柳沢駅について に向けて検討すべきだ。 は施政方針で全く触れてい する本町小と保谷中で実現 切何もしないのか。

答弁 営型整備の意義と目指すも援とSOHO施設の民設民 質問女性の創業・就労支 のある方針を出してほしい。 意見 4キロ四方で5駅し を見据えながら整理する。 備は地域の機運醸成の状況 西武柳沢駅北口駅前広場整 かない。地域差なく公平感 課題は認識している。

を育て、まちの活力を伸ば 出を支援する。 す。女性の新たな仕事の創 のは。 地域に根差した産業

の理解を得られない限り進 答弁 これまで障害者施設 については十分な地域住民 ではない。障害者福祉施設 められないのでは。

整備は必要との意見がある。

ウオーキングの視点を取り 仲間づくりの機会提供に、 を健康づくりに生かしてほ 質問 みどりの散策マップ 組みを行い、今後のまちづ 充実とフレイル予防の取り 入れたみどりの散策マップ 度な運動による健康増進や しい。今後の活用方針等は くりを検討・研究する。 を積極的に活用していく。 緑を楽しみながら適 ウォーキングマップ

みどりの散策マップリニューアルした

供不足で見切り発車すべき る近隣住民もおり、情報提 質問 泉小学校の跡地活用 答弁 は、手続について怒ってい り、未受診者対策を講じる。 質問 今後の取り組み内容は。 へのアプローチが難しいが、 受診機会の拡充を図 がん検診は未受診者

答弁 市長みずから事 り調査をしないのか。 疑惑で、なぜ本人に聞き取 取を終えているため、 調情產

質問 前教育長のパワハラ

要性等を丁寧に説明す

る。

今後、反対の声があれば必

答弁 決して議会を軽視し えているか。 質問議会の意見をどう考 ないのか。 ているということはない。 議会軽視では

聴取は実施しなかった。

委員会として重ねての事情

保育士の確保状況など事業 答弁事業者の活用状況、 なる保育士は限られている。 たが、都の制度より対象と 質問 保育士の確保と処遇 の効果に注目していきたい。 範囲を広げるべきだ。 士への家賃補助が導入され 改善は喫緊の課題だ。保育 2域の状況に留意し、効率2整備を行う。 待機児童・ ・効果的な整備に努める。

議会 NEWS

「手話通訳者」 市議会の傍聴に の派遣を依頼できます

聴覚に障害のある方が市議会の会議を傍聴する際、無料で手話通訳者または要約筆 記の依頼ができます。

ご希望の方は、市議会ホームページから依頼書をダウンロードしていただき、必要 事項をご記入の上、傍聴を希望する日の5日前までに、議会事務局のメールアドレス またはFAX番号あてにご送付いただくか、直接ご持参ください。

なお、依頼の手順等の詳細については、市議会ホームページをご覧ください。

申請書ダウンロード方法

西東京市ホームページ⇒市議会⇒市議会に関すること⇒傍聴するには

申請書の送付先(議会事務局)

メールアドレス gikai@city.nishitokyo.lg.jp FAX番号 042-469-4058

質問 中学3年生を対象と

した夏季休業日の支援の取

果的な施策の展開を図る。 き家対策等、組織的かつ効

働きたいと望む障が

り組みは。

行い検討する。

めるか、庁内で情報共有を

市長 住宅セーフティネッ スピード感をもって進めよ。 域の拠点づくりについて、

障害者就労支援センター「一歩」の窓口

定の中で検討してい

し、公園配置計画策

ては、課題等を整理

のソメイヨシノは伐

質問 おおぞら公園

採ありきではなく

寄り添う支援を行う。

住宅相談、

耐震化、空

子どもの貧困対策をどう進

市長 年度内に集計分析し

に向けて検討を進める。

共生社会を目指して

提供できるよう努める。

の理念を共有する条例制定 かに育つ環境を整えるため

質問 ひとり親世帯実態調

査の進捗状況は。

する。

空き家を活用した地 住宅課の設置を評価 市長 全ての子どもが健や

実施する。夢の実現のため る10日間程度の個別指導を 学3年生に、民間講師によ 部長 高校受験を控えた中

市と比べ福祉作業所等が少 歩での就労支援のほか、他

市長 就労支援センター い者の就労の現状は

ない現状を受け、泉小学校

られるようにすべき。計画

ルを市民同士で協議し変え

質問 公園の使用上のルー

っかりと押さえよ。 ている。まずはデータをし

向けた財源も確保すべきだ 的な公園・緑地買い取りに

| 古人の | 古人の | 古人の | 一人の | 一人の

跡地に障がい者福祉施設の

整備を検討する。

多くの受講生に学習機会を

定に向け、市長の決意は。 質問 子どもの権利条例制 子どもの権利と貧困対策

生活者ネットワーク

身近な緑をこれ以上減らすな

子どもの貧困対策を一歩前

かとう 藤

涼ゆ 子子

部長 20年度より新しいデ%。現在の緑被率は。

意見 緑がどんどん失われ

-タはない。

質問 20年度の緑被率は26市内緑地の減少を防げ!

民進党西東京

どう市民と向き合うか?

丸山市長2期目のスター

代表質問(5)、用語の解説、 議会 NEWS ③

耳を傾け、皆様の意見を踏 そして職員の声にも真摯に のように考えるか。 組む際、市長は市民との対 まえた上で決断し、 話と決断のタイミングをど 施政方針全般に取り 市民の皆様、市議会 進むべ

質問 組みを図る必要がある。 過程における市民参加の仕条例に基づいて、政策形成 ためには何をすべきか。 た地域主権社会を目指すこ 解決するために、市民参加 とが重要と考えるが、その 上で、 幅広い年齢層の市民 地域の課題を地域で 市民参加を基本とし 行財政改革を進める

> ごとに参加できる事業など 増やしてはどうか。 が活躍できる場や、各年齢 市民一人一人が行政とかか わりを持てる計画をもっと 第2次総合計画のア

の皆様と一緒にまちづくり 対応、地域振興、地域課題 人口減少や少子高齢化への 皆様の活躍の場を増やし、 の解決などを目指し、市民 を進める。

して責任を持つ。

き方向性を示し、それに対

答弁 予算編成において多 算編成はできないか。 基金に過度に依存しない予 基金を取り崩すようだが、 算のバランスをとるために 質問 29年度も歳入歳出予

業展開として、幅広い年齢 クションプランにおける事 層の方を対象とした市民の

る方のいない産褥期の女性 要望 近くに身内等の頼れ イレの設置を求める。 (夫婦) への支援体制のさ

要望障がい者の親の皆様 を行政が定期的に開催する らなる強化を求める。 の心配事は、親亡き後の子 制度等を詳しく学ぶ勉強会 の生活である。成年後見人

で大きな課題である。 定的な財政運営を目指す の基金の取り崩しは、 坂井 木 かずひこ 孝信 安



東伏見付近を通過する西武新宿線

模な公園に、災害時用のか要望 市内に点在する小規 源はもとより、国、東京都面では、市税などの自主財 の適正化などが重要となる。 積極的な確保や受益者負担 の補助金などの特定財源の 歳入 求める。

まどベンチやマンホールト

力や支援制度の周知に取り される。今後とも市を挙げ 要望

要望東京都が西武新宿線 ことを求める。

間に着手するが、西東京市 の区間を立体化することを を通過する花小金井駅まで の連続立体交差事業に向け て井荻駅から東伏見駅の区

だき、 改正することになった。 なぜ見直さなかったのか。 立腺がん検診については、 齢者から前年度未受診者に

前立腺がん検診についてはきとは性質が違うことから、が示されていない。受診要が示されていない。受診要 答弁 任意型のがん検診は 受診間隔について国の指針

も手つかずのものを廃棄し ている。これは明らかにも 牛乳などのパッケージ食品 学校給食で提供されている を確立すべきである。小中 り組みとして、西東京方式 質問 食品ロス削減への取 パン・牛乳等の残品 学校給食衛生管理基

減のための支援制度が創設 提供者や勤務先の負担軽 29年度より骨髄ドナ 変更する考えはない。

ったいないと考えないのか

てドナー登録者を増やす努

倒木も発生した。伐採も想 市長と木も多く、 定した安全管理を実施する 延命の可能性を探れ。 保育の質と教育相談室

たり、 える保護者から、教育相談 役割を検討していく。 保育の質の維持向上に向け 保育現場が多様化している。 質問 不登校等の悩みを抱 た体制づくりを進めよ。 質問 待機児童対策により 公立保育園が果たす 次期民営委託化に当

その苦しさを十分に理解し ざるを得ない場面がある。 部長相談が進む中で保護 室に相談しても問題が解決 かの改善を図るべきだ。 しないとの声を聞く。何ら 者が自身の問題と向き合わ (3) 組むことを求める。

隔とする乳がん、子宮頸が 2年に1回を受診間 ん検診については、これま での提言を受けとめていた 受診対象者を偶数年 前 従事職員宿舎借り上げ支援上が求められている。保育及び保育サービスの質の向職員確保・定着・離職防止 質問待機児童対策として、 は全てその日のうちに しないこととしている。 し、翌日に繰り越して

用語の解説

育てた経験を持ち、 *ペアレントメンター のトレーニングを受けた育てた経験を持ち、一定発達障害のある子を のトレーニングを受

として扱える。

感じられる環境を人工実質的に現実のようにきかけ、現実ではないがるまではないがの感覚器官に働 的に作り出す技術。

ローリングストック

方法。食べながら備える 度)に食べて、食べた分を ため、消費期限が短い**し** 定期的(1力月に1、2 い足し備蓄していく

から相談に応じたり、情対し、自らの経験や知識 のある子を育てる親に 報提供をする。

-ルト食品等も非常食

議会 NEWS 視察受け入れ状況を報告します

市議会では、当市の先進的、独自性のある各種事業について、毎年、全国の多くの地 方議会議員の方々による行政視察を受け入れています。

平成28年度は、下表のとおり合計(団体を受け入れました。									
月 日	都道府県	市町村名	視 察 目 的						
5月12日	鹿児島県	奄美市	ささえあいネットワーク事業について						
7 月22日	東京都	小平市	都市計画マスタープランについて						
7月28日	兵庫県	明石市	ごみ減量と資源化推進の取り組みについて						
8月16日	沖縄県	浦添市	健康応援団について						
8月17日	1	(田 (水川)	生ごみ無料回収事業について						
8 月23日	8月23日 東京都 多摩市 市民参加条例の経緯と現状について		市民参加条例の経緯と現状について						
10月27日	7日 山口県 周南市 公共施設適正配置計画について		公共施設適正配置計画について						
11月9日	愛知県	豊田市	公共施設等総合管理計画の取り組みについて						

きない。 補助金をフル活用せず、都 事業については、 の運用制度を狭めた西東京 の運用制度には納得がで 今後の対応を問う。 東京都

答弁 事業者の活用状況と

の効果に注視していく。 保育士の確保状況等、事業

親。同じように発達障害

使用分

の意見に沿ったものだ。合 建設等)はいただいた市民 答弁 暫定方策 (仮設庁舎

階から要請している。

複合化のリセットを!

庁舎統合暫定案と3館合築

委員会の審査から

識している。

とを答えた記憶はない。 答弁 白紙で云々というこ 長の考えと理解していいか。 政がある程度まとめてから 場面で部長が答えた。職員 るなどの答弁があった。市 少数であっても多数に見え 市民に示す、声が大きいと 民の意見は出てこない、行 白紙から意見を求めても市 合わなくなるため配慮願う。 整はしない。用意された答 弁のままでは、質問とかみ 市長の考えを聞いた 質問に対する答弁調

が答えても、市長の考えだ。 分けなければだめだ。 市長と職員は答える場面を いて、 不燃ごみの焼却問題につ 市は燃やさないで処

15年の長期計画は問題だ。進み、焼却量は激減する。 答弁 組みかえは理論上あ 西東京市が独自処理を決め 多摩地区では焼却施設を共 業務を15年の長期間にわた 理をするごみと定義してい めている。ごみの減量化が 義務が残るのではないか。 ても柳泉園に15年の支払い えが頻繁に起こっている。 同運営する構成市の組みか って民間委託する計画を進 る行為だ。柳泉園は大半の ている。市民の信頼を裏切 る不燃ごみの8割を燃やし

意見 15年計画はごみの減 り得るが、これからも3市 で連携して取り組んでいく。 量化を進める邪魔になる。

丸山市政の財政運営に危機感募る基金残高が必要額の3分の1! 納田 さおり (無所属)

要因になる政治的予算要望 り崩しによる財政運営の結 質問 選択と集中の予算編 も査定にかけるべきだ。 まで減少した。財政膨張の ちづくり整備基金が5億円 果、基金総額が31億円、 危機的財政運営! は中途半端で、基金の取 ま 保谷庁舎スマートウェルネ 築複合化案は年内を目途に 支援センターを構築して、 質問 防災センターに健康 福祉部を配置し、地域包括 決定する。 機能分散型庁舎とせよ。 スエリア構想

答弁 保谷庁舎に危機管理 特別支援教室本格実施 対策機能を集約する。 都市整備部を配置し、防災 室のほか、みどり環境部、

答弁 市の重要課題、市民

ニーズに対応した予算と認

答弁 特別支援教育に精通 した教員の配置を早期の段 影響を与えないか不安だ。 育長のパワハラ疑惑辞任が 調に進んでいるのか。前教 質問教員の人材確保は順

れていない上、空論やナン

質問 市民合意が全く得ら

センスな案が足かせになる。

分別した不燃ごみの焼却はするな職員の答弁は市長の答弁だぞ

てるお(無所属)

する条例」 「手数料条例の一部を改正 企画総務委員会

るもの。 ことに伴い、 の手数料を新たに徴収する 手数料など3件、合計4件 費性能の向上に関する法律 除外に係る許可手数料1件、築面積に関する制限の適用 ルギー消費性能適合性判定 の施行により、建築物エネ また建築物のエネルギー消 内の建築物の容積率及び建 により、特定用途誘導地区 【説明】建築基準法の改正 規定を整備す

【主な質疑】

改築が対象となる。これ以 の新築及び30平米以上の増 以外の建築物で2千㎡以上 対象となる建築物は、住宅 る法律に伴い、適合判定の ギー消費性能の向上に関す 費性能基準による建物」と は、適合判定を受ける必要 下の規模の建築物について はどのような建物のことか。 今回の建築物のエネル 「建築物エネルギー消

【結果】賛成多数で可決

条例の一部を改正する条酬及び費用弁償等に関する 「非常勤特別職の職員の報

合公平委員会を廃止し、新組合及び多摩六都科学館組【説明】西東京市、柳泉園 会に加入すること及び嘱託 たに東京都市町村公平委員

> 取り扱いに関し、 員の旅費を支給する出張の 備するもの。

> > 新

らの提案は。

問 30年度以降の事業者

か

答 友の会の年会費2千円は変わらず、会員の有効期間を1年から平成35年3月間を1年から平成35年3月

【主な質疑】

れていたのか。

基礎賦課額が25万円から4 賦課限度額について、

である。

での無料Wi-Fiの設置等

は。 規模で金銭納付された金額

問 応募が1団体しかなか

だが、急増ではないか。 ら19万円、合計4万円の増

支援金等賦課額が17万円か 万円に増える。後期高齢者

答 審査得点の概要にお

17

1次審查、2次審查等

ったが、見解は。

ど上げている。被用者保険 答 この間、毎年4万円ほ

の達成率がある。達成率がある。達成率がある。達成率がある。達成率がある。

現在、公務上の必要が

囲内におさめる法の縛りが 等級の割合を0.から1.の範 定められており、その最高 については標準報酬月額が

【結果】賛成全員で可決

文教厚生委員

を改正する条例」 「国民健康保険条例の一部

保険条例の一部を改正する 準の変更並びに地方税法の 額の軽減対象となる所得基 均等割額及び世帯別平等割 料率等の改定と、被保険者 協議会での審議により保険 【説明】国民健康保険運営 部改正に伴い、

【主な質疑】

ることから、30年度から5

議を行ってきた。

賛成全員で可

ル指定管理者の指定期間が

規定を整 千40017円である。 約170万円。医療費分は約4 世帯数で113世帯、軽減額は たに2割軽減になった方が 帯、軽減額は約12万円、 なった方が、世帯数で54世 答 2割から5割の軽減に

での主な審査内容についてお知らせします。

分の影響は。

幾らなのか。また、医療費 世帯軽減がされ、軽減額は 減、2割軽減でそれぞれ何 置が拡大されたが、5割軽 において低所得者の軽減措

原則として所管の常任委員会等で審査を行いま

ここでは、第1回定例会における各委員会

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、

委員会の審査

から

29年度の国保料の改定

また、これまでの市内交通 どのような場合のことか。 張をした場合を除く」とは 問 規則で定める「市内出 費について嘱託員はどうさ

費が支給されない。そのた 市内の病院に行く場合、旅 状況である。例えば嘱託員 内出張を対応していたが、 がご高齢の方に付き添って 合、現在は支給ができない やむを得ず嘱託員が行う場 ている。これまで職員が市 がある場合の3点を想定し ある場合、大雨・雪などの 考えている。 め、嘱託員について例外を 機関を利用する特別な事情 悪天候の場合、その他交通 つくる見直しを行いたいと

案をした。

の努力はどのように評価さ 問 れるのか。 広域化における市町村

【結果】賛成多数で可決という新しい制度ができる。 答 町村に保険者努力支援制度 向けては、広域化後の各市 30年度からの広域化に

> 周辺の市立公園の指定管 西東京いこいの森公園及び

理

定管理者の指定について」 【説明】保谷こもれびホー 「保谷こもれびホールの指

【結果】賛成全員で可

「財産

の

無償貸付につい

整備するため、交通広場内

諮り、今回の条例改正の提踏まえ、今回運営協議会に

の方針である。そのことを

いくというのが厚生労働省 は同じような方向に持って

険制度なので、基準として

縛りはないが、同じ医療保 ある。国保にはそのような

決

文化施設、保谷こもれびホール

エスカレーター等を新たに ヶ丘駅北口にエレベーター、 【説明】西武池袋線ひばり

付けるもの。 【主な質疑】

の土地の一部を西武鉄道株

式会社に対して無償で貸

会

者の指定の変更について」 【説明】西東京いこいの森 公園及びF区域の市立公園 いばりが丘さくらの道公園、 しており、新たに設置した しており、新たに設置した しておりが丘さくらの道公園、 問 無償貸し付けの考え方は、いつごろ決まったのか。 ひばりヶ丘駅北口については、鉄道用地が全くないでは、鉄道用地が全くないでは、鉄道ので、都市計画道 で対応できないかという協部を無償貸し付けという形路を整備する際に、その一

れら3つの公園を追加す も

る

【主な質疑】

として、JNS共同事

尹業体

が選定されたもの。

【主な質疑】

査の結果、指定管理者候補り、選定委員会における審

年間の指定を行うも

のであ

法と基準は。 問 指定管理料の算定の 管理運営に係る維持管

管理費用とのことだが、同地43㎡で、年間約6万円の び清掃等の費用、その他費理経費は、植生管理費用及 用である。

新付があった。 相当で、933万6千円の金銭

【結果】賛成全員で可決

-部開園したひばりが丘さくらの道公園(公園部)

向と市の対応について就学援助における国の動成学援助における国の動

動の

待機児童解消に向

進

状況、

状況につい

7

◆一般会計

総合計

画を初め各個別

総合戦略等との関 画策定に向けた進め

連

方 整

合性につい

7

計の予算を、3月15日から2日までの間、

第1回定例会では、平成29年度当初予算について、一般会計のほか、5つの特別会

また、平成28年度補正予算について、

3月6日から8日及び13日に審査しまし

予算特別委員会で審査しました。

予算特別委員会の審査から

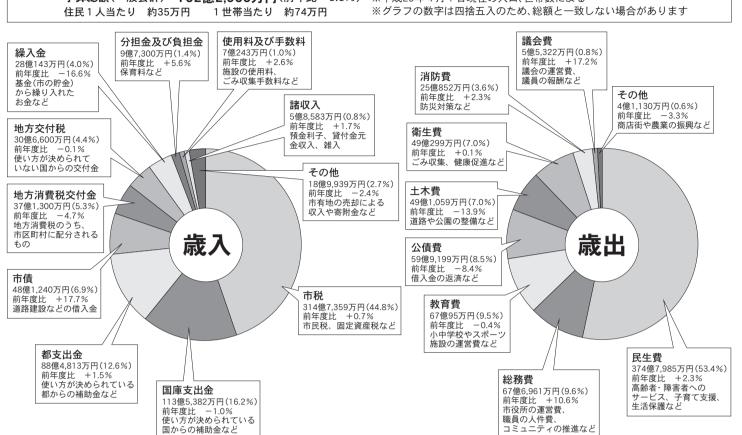
、質問の内容の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

ここでは、それぞれの主な審査内容についてお知らせします。

般会計歳入・歳出予算の内訳

予算総額(一般会計) **702億2,900万円**(前年比 0.3%) ※平成29年4月1日現在の人口、世帯数による

※グラフの数字は四捨五入のため、総額と一致しない場合があります 1世帯当たり 約74万円



いて

た検討状況について

変化と苦情

· 相談

放置自転車対策にお

ける

と対策について

一の改正による対

一般会計・特別会計予算比較表

	会	計	×	分	平成29年度予算額		平成28年度予算額	伸び率		
	_	般	会	計	702億2	,900万円	699億9,200万円	0.3%		
	特	別	会	計	464億6	,927万円	461億5,867万円	0.7%		
国民健康保険特別会計		227億2,222万円		229億3,607万円	△0.9%					
下水道事業特別会計		29億	314万円	33億6,758万円	Δ13.8%					
駐車場事業特別会計		1億3,104万円		1億3,205万円	△0.8%					
介護保険特別会計		163億2,036万円		154億7,695万円	5.4%					
後期高齢者医療特別会計		43億9,251万円		42億4,602万円	3.5%					
合 計		1,166億	9,827万円	1,161億5,067万円	0.5%					

利用に関する新座市との同

図書館

0

用に関する協定と

こひばの相互

について

りヶ丘駅北口まちづ

0

関係について

組みの推進と今後の

けた

対策の

0

ついて

乖

離に対応

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

議状況、

、合築複合化基本プラ状況、公民館の位置づ央図書館のあり方の協

-央図書館のあ

億2千 予定。一時借入金の最高額1千24万円の借入限度額を 務負担行為は、庁舎事務機 器等リース料など3件を予 額を、 解体事業など22事業、 るさと納税の税収への税義務者の増加理由、 【主な質疑項目】 税義務者の増加理由、ふ市税における特別徴収納 【説明】歳 中事業など23事業、48億地方債は、旧泉小学校 60億円と定める。 法人市民税の動向 へ の 影

> 方、地域への説明と理解用方針の庁内手続の進めい。旧泉小学校解体と跡地利 について 民交流施設の統一に向け開館日と窓口の状況、市 市民会館、 につい T コー ル田 市の

> > 業のさまざまな取り組み興マスタープラン推進事

状況と評価について

仮庁舎整備に対する市 合意の状況、 検 討 0 余地民

き方サポートなど産業振一店逸品事業、女性の働 取り組みについて 宅地開発における人 さしいまちづくり条 よる金銭納付と小規 組みの推進、 題について 発 に 後の にや

【結果】賛成全員で可 介護保険特別会計 **>後期高齢者医療特別** ·国民健康保険特別会 駐車場事業特別 下水道事業特別会計 賛成多数で可 会計 計 決

◆後期高齢者医療特別会計

賛成全員で可決

決会計

検討委員会の対応についン検討部会の検討状況と 【結果】賛成多数で可決 ·国民健康保険特別会計 下水道事業特別会計

競争性の確保について料の減額理由、契約状況、中学校給食配送業務委託

一の経緯、工事の進め方、 の経緯、工事の進め方、 国庫補助不採択時の対応 について 整備事業費の対象となる 整備事業費の対象となる 教室、契約後の経緯、事 教室、契約後の経緯、事

・学童クラブ指導嘱託員の減理由、嘱託員の雇用改善、募集と待機児の関係について
・商店街活性化推進事業補い金の減要因、商店街との関係について ・上向台小学校校舎等大規取り組みについて利用状況、分析、今後の業費の見直し、ルートの業 コミュニティバス運行事 績・効果・課題について

・地域防災計画と災の方針と考え方、

域防災計画と災害

・市営住宅等対策専の考え方について

事業

後の市

考え方について

ーとの協定の状況と今後自転車駐車場整備センタ

・移動支援サービス助成のの状況、使い道についてによる寄附金の金銭納付 すべき課題について増理由、実人数等、検討 個人市民税・法人市民税 やさしいまちづくり条例 況、返礼品の効果、人に 一般寄附金の補正後の状

ルート見直しによる状況村包括補助事業費の関係、業と地域福祉推進区市町

カ7千円とする。

【主な質疑項目】

平成28年度補正予算

当初予算に対する討論

平成29年度当初予算について、予算特別委員会での審査後、3月30日の本会議で各会派及び無所属議員によ る討論が行われました。

- ここでは、当初予算の主な討論内容についてお知らせします。
- ◇討論の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

無所属

納田 さおり

反対

反対

虚実に満ちた市政にNO!を突きつける

丸山市政2期目初年度にして西東京市の崩壊のドアを一枚一枚開いてい くような状況だ。職員が答弁に窮する場面でも市長は下をうつむき寝てい るように見え、責任あるトップの姿勢とは思えない。田無庁舎市民広場で の仮設庁舎建設は市民合意などほとんどないのに賛同を得ているとうその 答弁を繰り返し、3館合築複合化を駅近の田無庁舎敷地内ではなく、あく までも市民会館跡地で進めることは、将来、豊洲市場問題西東京市版にな りかねない。さらに危機管理室は市長室に近接しなければならないのに保 谷庁舎側から断固動かさない。政治予算をゴテゴテと積み上げる状況など 全てが西東京市を崩壊させる内容であり反対だ!

日本共産党西東京市議団 藤岡 智明

市民不在の庁舎統合予算は撤回見直せ!

①仮庁舎整備事業費計上は、議会と市民の多様な意見や声を全く無視し て決定された庁舎統合方針に基づくもので、市民合意形成にふさわしく市 民的議論を尽くした上でゼロベースで見直すこと。同じく3館合築基本プ ラン策定も白紙撤回し、抜本的見直しを行うこと。旧泉小跡地解体工事費 計上については、地域住民への説明、意見聴取が極めて不十分であり、体 育館の利活用も含めて市民参加を貫いて、見直し再検討を図ること。

②市民負担増とサービス低下を押しつける行革アクションプランの実施 は、市民生活や子どもの貧困に追い打ちをかけている。国保料引き上げ、 がん検診有料化は中止し、就学援助拡充に向けた改善対策を図れ。

統一会派みらい

山崎 英昭

反対

20万市民のための行政運営を!

小学校で一定の対応をしていたのに体罰が発生した。連携を密にし、子 どもたちに影響がないよう最大限の配慮と取り組みを求める。私たちは3 館合築と仮庁舎並びに旧泉小解体の白紙撤回を求め、組みかえ動議を提出 した。質疑により検討経過を自発的に明らかにしない姿勢がわかり、驚き を通り越し憤りを覚える。また、行政組織の緩みと緊張感の欠如、コミュ ニケーション不足、その結果としてガバナンスの崩壊が明らかとなった。 いま一度、行政は誰のために存在するのかという原点に立ち返り、市民や 議会、職員の声に耳を傾け、一部の人や特定の勢力のためではなく、20万 市民のためにしっかりと行政運営を行うことを求めて、本予算に反対する。

無所属

森 てるお

反対

市民合意なきハコモノ予算は撤回せよ!

予算審査の中で組織統治が崩壊していることが明らかになった。本予算 に市長の統治が及んでいるのかさえ疑問だ。本予算には市民合意を得てい ない経費が組み込まれている。庁舎統合暫定案のもとでの仮庁舎建設や保 谷庁舎解体、市民理解なき旧泉小学校校舎解体は将来に禍根を残す。まだ 使える建物は市民の貴重な財産だ。安易に壊すのではなく、まず転用を考 えよ。市民が分別に協力した燃やせないごみの8割が柳泉園で燃やされて いる。事実を認めずうそを言う。市民との信頼関係を壊す。約束した処理 を行え。焼却処理を15年間の長期にわたって民間委託するという。西東 京市議会は承認していない。行政が持つ強権力によって物事を進めるな。

自由民主党西東京市議団 酒井 ごう一郎

賛成

行財政改革を断行せよ!

厳しい財政状況の中にもかかわらず、健康応援都市の実現に向けた各種 事業の充実や保育所整備、預かり保育への支援、また小中学校の建設や大 規模改造、小中学校での特別支援教育への対応などの教育環境の充実、都 市計画道路の整備着手や耐震性防火貯水槽の設置などの災害に強いまちづ くり、下野谷遺跡をはじめとする地域資源の活用、産業振興の民設型SO HO整備のための制度創設や、女性の創業・起業支援のさらなる充実や地 域産業の活性化に向けた取り組みなど、本予算は西東京市の重要課題に取 り組む予算となっていることを評価し、平成29年度一般会計予算に賛成 する。

民進党西東京

森 信一

賛成

市民が望む、緊張感ある予算執行を!

インフラ整備や教育予算等、待ったなしの事業が山積している中、さら なる集中と選択が求められる状況である。私ども民進党西東京は、福祉施 策を中心に市民の安心・安全な生活を守るために市長へ20項目の提言を 示した。特に、今後の地域主権社会を西東京市が目指す上で重要となる新 たな市民参加の手法について引き続き研究すること。健康で健全な職場環 境を整備するために、イクボス、ケアボス宣言を民間に先立ち29年度の 早い時期に実施すること。特別養護老人ホーム及び認知症高齢者グループ ホーム等の整備は、西東京市民にとって優位となる小規模施設を増やすこ となどを盛り込み、一般会計予算に賛成する。

生活者ネットワーク

後藤 ゆう子

賛成

子どものための条例制定に期待する

評価する主な取り組みは、①次世代を担う全ての子どもたちが健やかに 育つ環境を整えるための理念を共有する条例制定に向け検討を始めること。 ②多様な市民の参画で取り組んだ公園実態調査をもとに公園配置計画が策 定されること。③新たに住宅課が設置され、空き家の未然防止と利活用の 基礎データとなる空き家の全棟調査が行われること。④若者サミットなど の新しい市民参加や市民協働の取り組みの検討などである。一方で市民会 館・中央図書館・田無公民館の3館合築に関して、最初に場所ありきでは なく、それぞれの館を個別にあり方から議論し検討すべきであると指摘し、 3館合築の計画は一旦白紙に戻すべきであると強く要望し賛成とする。

西東京市議会公明党

田代 伸之

賛成

市民のためのまちづくりを進めよ

本予算では、子育て、高齢者、障がい者(児)の福祉サービス事業、若 者のまちづくりへの参画、教育環境の整備拡充、産業や文化振興、防災対 策、道路事業や駅周辺のまちづくりなど、市民生活に直結する多くの事業 が計上された。その中に、西東京市議会公明党の50項目の予算要望、ま た市民の声をもとに一貫して推進を申し上げてきた事業が多く反映された ことについて評価したい。一方で、今後は厳しい財政状況をかんがみ、事 業効果の検証や行財政改革を着実に進め、選択と集中による自立可能な自 治体経営に取り組むことが求められる。市民ニーズを的確に捉え、どこま でも市民のための市政運営を進めることを求め、本予算に賛成する。

議決結果(議案等、陳情)、意見書、会議録の公開予定、会議の開催状況等

○西東京市自転車活用推進関する陳情 計画に関する陳情

以上、

建設環境)

西東京市の空き家対策に

継続審査となったもの

を求める意見書

衆議院議長、

参

を改正する法律の早期成立

■請願・陳情の提出

ての陳情

(文教厚生)

の対象とすることについ 医療費助成制度(マル障)

性犯罪に関する刑法の一部総務大臣、国土交通大臣 (提出先) 内閣総理大臣、

精神障害者も心身障害者

見書

部採択されたもの

無料公衆無線LAN(>--L-)

第2回定例会は6月2日

ホームページ

5月下旬

8月下旬

報告しています。

第1回定例会の特徴

は、

た第1回定例会についてご

総務委員会、

今号では、

3月に開か

公開中

5月下旬

8月上旬

予算特別委員会が開催され 年間の自治体予算を決める (金) から開催予定

詳細については、決まり

(境の整備促進を求める意

陳情の結果

一可決した

た意見書

次回定例会の

公開予定

編 集

後 51

() は付託委員会

○仮設庁舎は無駄であるの で市民合意を求める陳情

(企画総務) 【提出先】

議院議長 精神障害者を東京都心身障

東京都知事

害者医療費助成制度の対象 とすることを求める意見書

には、5月26日 (金)

がある場合は、ホームペー ※定例会開催予定日に変 ジ等でお知らせします。

議会運営委員会

·予算特別委員会

務局までお問い合わせくだ 回定例会で審査を行うためけ付けしていますが、第2 ますので、ご覧ください。 次第ホームページに掲載し にご提出をお願いします。 請願・陳情はいつでも受 詳細については、議会事 まで 更 冊子 会議名 第1回臨時会 本会議 常任委員会 ・議会運営委員会 情報公開コーナー 第1回定例会 議会図書室 5月中旬 市内図書館(本会議のみ) 本会議 常任委員会

か等々、厳しく審査し、賛な予算を計上してはいない下で進めていくのか、不要 いつでもお寄せください。お知らせします。質問、疑問、 否を判断します。 算案が市民の要望に応えて ること。執行部の立てた予 た議論の一端を、本紙にて いるか、どのような方針の 審査の過程で交わされ

 $30\, 29\, 28\, 27\, 24\, 23\, 22\, 21\, 17\, 16\, 15$ 予算特別委員会
 予算特別委員会
 予算特別委員会
 予算特別委員会
 予算特別委員会
 予算特別委員会
 、議会運
 予算特別委員会、議会運
 予算特別委員会、議会運
 予算特別委員会、議会運
 本会議(会期の延長)、
 本会議(委員会審査報告 本会議(委員会審査報告、議案上程~議決) 議会運営委員会、

(委員会審査報告、議案・議員提 議会運営委員会 議会運営委員会 予算特別委員会 議会運営委員会

第1回定例会 議案等の議決結果一覧

○賛成 × 反対 △会派内で賛否が分かれたもの

	会派 ()は所属議員数 件 名	自由民主党西東京市議団(8)	西東京市議会公明党(5) ※1	日本共産党西東京市議団(4)※2	統一会派みらい(4)	民進党西東京(3) ※2	生活者ネットワーク(2)	無所属①(1)	無所属②(1)	結果
○畑	一般会計(第5号)	0	0	0	0	0	0	×	×	
(28年度)	・国民健康保険特別会計(第2号) ・下水道事業特別会計(第2号) ・後期高齢者医療特別会計(第2号)		_		賛成	全員	_			
	· 一般会計	0	0	×	×	0	0	×	×	
宛 当	· 国民健康保険特別会計	0	0	×	0	0	0	0	×	
(29 年度) 年度)	・下水道事業特別会計 ・駐車場事業特別会計	0	0	0	0	0	0	0	×	
	· 介護保険特別会計		_		賛成	全員				
	・後期高齢者医療特別会計	0	0	×	0	0	0	0	0	
制条定例	・市長等の給料月額の特例に関する条例	O ※2	0	0	0	0	0	0	×	
	・手数料条例	0	0	×	0	0	0	0	0	
	・国民健康保険条例			^						可
条例改正	 ・個人情報保護条例及び西東京市特定個人情報保護条例 ・西東京市、柳泉園組合及び多摩六都科学館組合公平委員会の共同設置の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例 ・非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例 ・一般職の職員の給与に関する条例 ・指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例 ・指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例 ・都市計画審議会条例 					全員				決
	・工事請負契約の変更について	0	0	0	0		0	0	0	同意
	・監査委員の選任につき同意を求めることについて	※ 2			賛成	全員				蒠
その他	・保谷こもれびホールの指定管理者の指定について・東伏見コミュニティセンターの指定管理者の指定について・西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定の変更について・財産の無償貸付について				賛成	全員				ਜ਼
提委	・市議会委員会条例の一部を改正する条例	※ 2								可決
提出議案	・精神障害者を東京都心身障害者医療費助成制度の対象とする ことを求める意見書	※ 2	養成 全 員							
234	・無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書	※ 2	※2 賛成全員							
議員提出	・性犯罪に関する刑法の一部を改正する法律の早期成立を求める意見書	× *2	0	0	0	0	0	0	0	
議	・高齢運転者の事故防止対策と交通環境の整備を求める意見書	× ※2	×	0	0	×	0	0	0	
案	・長時間労働を解消し、過労死を根絶するための意見書	× ※2	×	0	Δ	×	0	0	0	否決
#L 255	・「テロ等準備罪」法案の撤回を求める意見書	× ※2	×	0	Δ	0	0	0	0	伏
動議	・パワーハラスメント問題調査特別委員会の設置に関する動議※4	∆ ※2	×	0	0	×	\bigcirc	0	0	

※1 議長は採決に加われないため、採決時は4名 ※2 1名欠席 ※3 一部退席 ※4 可否同数により、議長裁決

15

日

14

日

16

H

2 日 日 予算特別委員会企画総務委員会、 本 本 会 議 議 予算特別委員会、 予算特別委員会 予算特別委員会、 (代表質問)、 (代表質問、 (代表質問) 文教厚生委員会議会運営委員会 議会運営委員会

般質問)

会派代表者会議

本会議(代表質問) 本会議(代表質問) 本会議(代表質問) 「 本会議(施政方針、議案

日

2723

日日

口本会議(議長の選挙、副議長辞職の件、司本会議(議長の選挙、会期の延長)、議会運営委員会、会派代表者会議と、主程を議決)、企画総務委員会、文教厚生委員会、議決)、企画総務委員会、文教厚生委員会、議決)、企画総務委員会、文教厚生委員会、会派代表者会議、議会報編集委員会、代表者会議、議会報編集委員会、代表者会議、議会報編集委員会、代表者会議、議会報編集委員会 第1回定例会·本会議(施政方針、議会運営委員会

本会議(会期の延長)、運営委員会、会派代表者 会派代表者会議

選挙、議長辞職の件、 会派代表者会議 会期の延長)、 議会運営委員会 議会 会派代表者会議 議会報編集委員会

27 日 月

2 日 月

13 6

日日

第1回な

、会期の決定、選挙管理委員等の臨時会・本会議(会議録署名議員

指名、

0 開 **/3**4 状況 (平成2年1月~3月)

会議

お問い合わせ

議会だよりについて

議会事務局庶務調査係 議会事務局議事係

1 042-460-9860

市議会ホームページ http://www.city.nishitokyo.lg.jp/sigikai/index.html ⊠gikai@city.nishitokyo.lg.jp

傍聴等について

会派代表者会議

■ 042-460-9861

1270

議案等